

會員著書紹介

吉海直人

『住吉物語』

一九九八年一月二五日

和泉書院

『百人一首への招待』

一九九八年二月二〇日

ちくま新書

『源氏物語研究ハンドブック1』

一九九九年四月五日

翰林書房

『源氏物語研究ハンドブック2』

一九九九年四月五日

翰林書房

安森敏隆

『風呂で読む 短歌入門』

一九九九年七月三〇日

世界思想社

朱捷

『比較文明学の理論と方法』（共著）

一九九九年二月一五日

朝倉書店

執筆者紹介

門前正彦（かどさき・まさひこ）

同志社女子大学特任教授

渡邊美由紀（わたなべ・みゆき）

本学卒業生

吉野政治（よしの・まさはる）

短期大学部教授

本間洋一（ほんま・よういち）

学芸学部教授

蟹江希世子（かにえ・きよこ）

本学卒業生・名古屋大学大学院博士課程後期

吉海直人（よしかい・なおと）

学芸学部教授

須田千里（すだ・ちさと）

京都大学助教

櫛原 聰（いちほら・さとし）

東大寺学園教諭・現代歌人集会理事

武山隆昭（たけやま・たかあき）

眉山女学園大学教授

神野藤昭夫（かんのとう・あきお）

跡見学園女子大学教授

後藤祥子（ごとう・しょうこ）

日本女子大学教授

大島中正（おおしま・ちゅうせい）

短期大学部助教

「同志社女子大学 日本語日本文学」投稿規定

一、当誌は同志社女子大学日本語日本文学会の機関誌として、会員に学術的研究の発表の場を提供するものです。会員の意欲的な投稿を広く募ります。

二、論文は原則として四百字詰原稿用紙で三〇〜四〇枚程度、資料、翻刻等は一回の掲載を六〇枚程度とします。

この範囲を超える場合は、採否を編集委員会にご一任下さい。(ワープロ使用の際は四百字詰原稿用紙に換算した枚数を末尾にお示し下さい。また図版、写真などがある場合は挿入箇所を指示したうえで、提出して下さい。)

三、注、引用の体裁は統一を図らせていただきます。特別の場合を除き、校正は再校までとし、以後は編集委員会の校正とします。原稿は返却しますが、必ずコピーをとってご提出下さい。

四、第十二号締めきり 二〇〇〇年三月末日厳守。(原稿は日本語日本文学会事務室知徳館三二四号室宛にお送り下さい。)